

学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

教育目標

九州工業大学は、建学精神である「技術に堪能なる士君子の養成」のもと、技術に精通し、あわせて豊かな人間性を持つ人材の養成を教育の目標とします。急速に変化する現代社会の中で持続可能な社会をめざし、産業と社会の課題を解決し、未来への発展を技術の力で導くことができる、人格的に優れ創造力を有した人材を育成します。

養成する人材像

九州工業大学では、多様な文化を受容する力、コミュニケーション力、自律的に学習する力、課題を発見し解決を探究する力、科学技術の社会貢献を可能にするデザイン力を持ち、高度な科学技術に関する知識・技能を身につけた人材を養成します。

上記の力を持つ人材を育成するため、大学が定める修業年限を満たし、以下に掲げる力を身に付け、所定の単位を修得したものに学位を授与します。

教育目標達成の指針

学士課程(情報工学部)

1. 専門的な科学技術の力について

情報科学、情報工学の専門分野に関係する幅広い知識を修得している。

2. 多様性ある社会の知識・理解について

多様な価値観、伝統、制度を持った文化に関して地球規模の観点から理解し、情報科学、情報工学が社会に果たす役割を理解できる。

3. 課題を発見し解決する力について

産業と社会に関する課題の発見と技術による解決へと至る過程を実践的に理解できる。

4. 協働する力について

コミュニケーションのための基本的能力を持ち、課題解決のためにチームの一員として協働することができる。

5. 技術者の持つべき態度・志向性について

科学技術が社会に与える影響を倫理の観点から理解したうえで、技術者としての倫理観と責任感を備え、自発的に自己を伸ばしながら、社会の発展に科学技術を用いて貢献する意志を有している。